

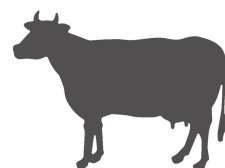
中部電力パワーグリッド（株）リニア関連送変電工事所長 岡田博生様

東海旅客鉄道（株） 長野工事事務所大鹿分室長 太田垣宏司様

青木地区送電線工事のための ブナの木伐採の延期・中止を求めます。

大鹿村下青木地区では、リニアモーターカーに送電する高圧電線鉄塔を立てるために、推定樹齢 300 年のブナの木 2 本を含む多くの木々を伐採する計画が進行しています。鉄塔建設物資運搬用のモノレールを大西山斜面に設置するとして、村有林の樹木の伐採が 8 月に始まりました。しかし今なお静岡県知事が南アルプストンネルの準備工事すら着工許可を出しておらず、また 7 月の大雨災害で工事現場へ通じる林道などに大きな被害も出ています。この大雨で長野県側の釜沢地区でも県道が一時寸断され、除山非常口トンネル、釜沢非常口トンネルともに工事が中断し、掘削工事再開は来年になる状況です。進捗しないリニアのために先走ってモノレールを建設し鉄塔を立てる必要があるのでしょうか。コロナ禍、また自然災害が立て続けに起こる中、726 億円の赤字を抱える JR 東海。リニア建設が今後どうなるか不明な状況下、伐採するとなれば、今後もしリニア計画が中止となった場合、これまで村を見守ってきたブナの木を意味もなく切ったことになります。よって、少なくとも静岡県での議論の方向が見えるまでは、ブナの木およびモノレールルートと鉄塔予定地の木々伐採の延期・中止を求めます。

現場の下に住む畜産農家の方は、牛は音に敏感なため
工事物資運搬のための大型ヘリの騒音による影響を懸念されています。



※8月21日に中部電力パワーグリッド（株）より「ブナの木伐採を回避できるか検討するため伐採は来年7月まで延期する」と返答がありました。伐採の中止が決まるまで、一部内容を改定し署名活動を続けます。 ※活動の報告などは twitter「大鹿村リニア秘大作戦」と facebook「赤石山河の会」で発信しています。

氏名	住所

右の住所に郵送してください
毎月末日に集約します
〈最終締切 2021 年 7 月 31 日〉

呼びかけ 〈リニアは理に合わない〉
お問い合わせ ☎0265-39-2072
〒399-3502 長野県下伊那郡大鹿村大河原 2472 谷口文子